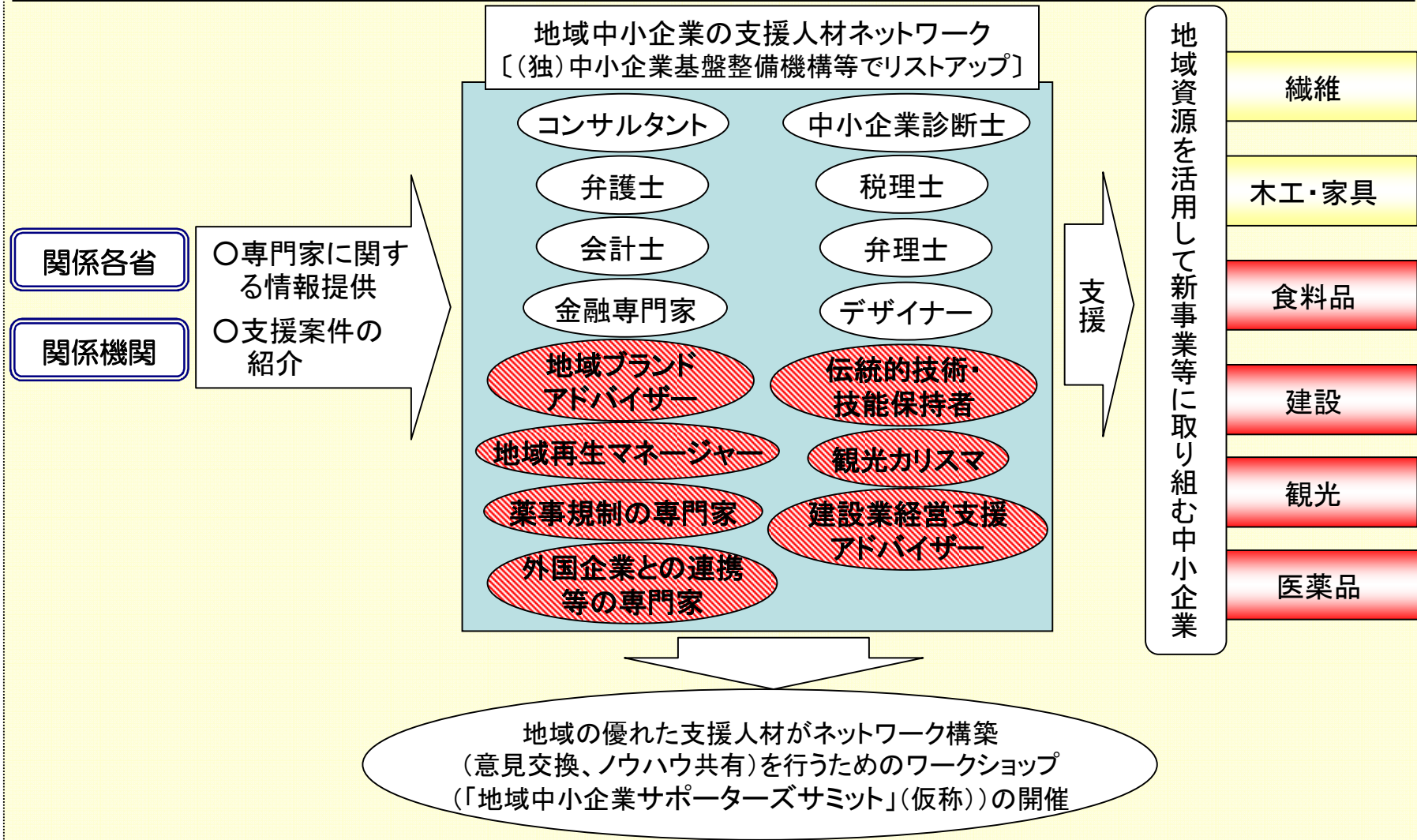


中小企業の地域資源を活用した事業展開の
支援に関する連携方策 とりまとめ
(主要な取組に関する具体的イメージ)

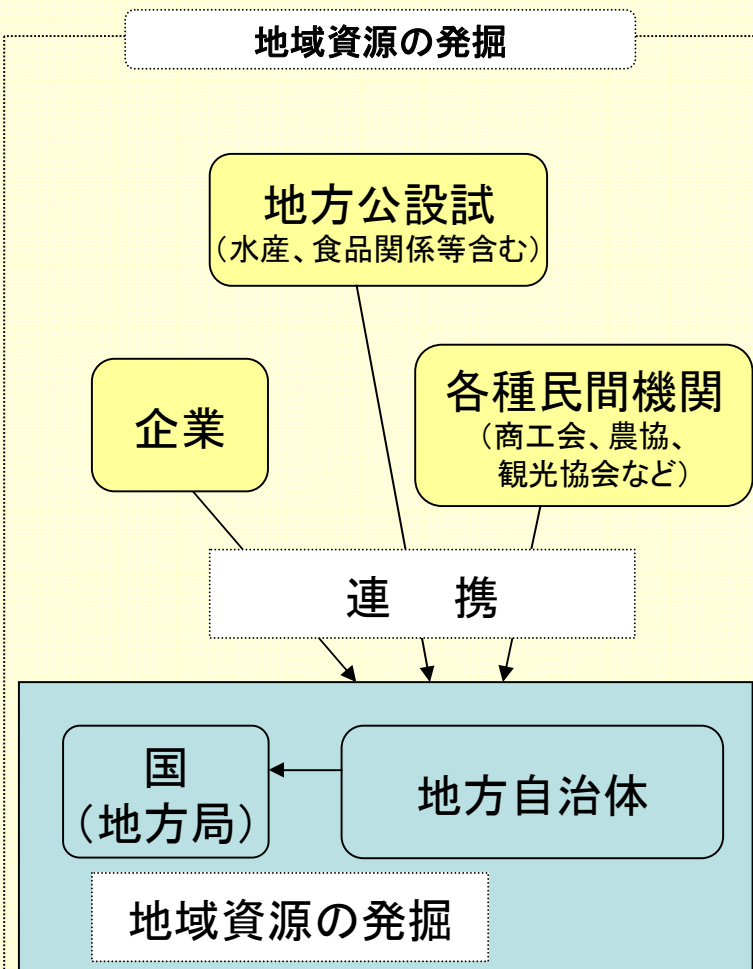
1. 各分野横断的な対策

マーケティング人材等のネットワーク化

マーケティングや観光分野等における専門家や仕掛人(例えば、観光カリスマ)をリストアップして、各省関係機関でネットワーク化を図り相互に活用する。また、地域の支援人材のネットワーク構築のため、優れた人材を集めたワークショップ(「地域中小企業サポーターズサミット(仮称)」)を開催する。



関係省連携による地域資源の発掘、事業化支援



地域資源を活用した取組に対する支援

中小企業の地域資源活用事業計画を認定
地域資源を活用して新商品開発等を行う計画



支援措置

支援措置

- 専門家等によるアドバイス
- 試作品開発等に対する補助金
- 設備投資減税
- 政府系金融機関による低利融資
- 債務保証枠の拡大
- 食品流通構造改善促進機構による債務保証等
- 地域中小企業活性化ファンド 等

(独)中小企業基盤整備機構、(独)国際観光振興機構、
(独)日本貿易振興機構等と協力して支援

自治体の積極的取組を後押し
(頑張る地方応援プログラムとの連携)

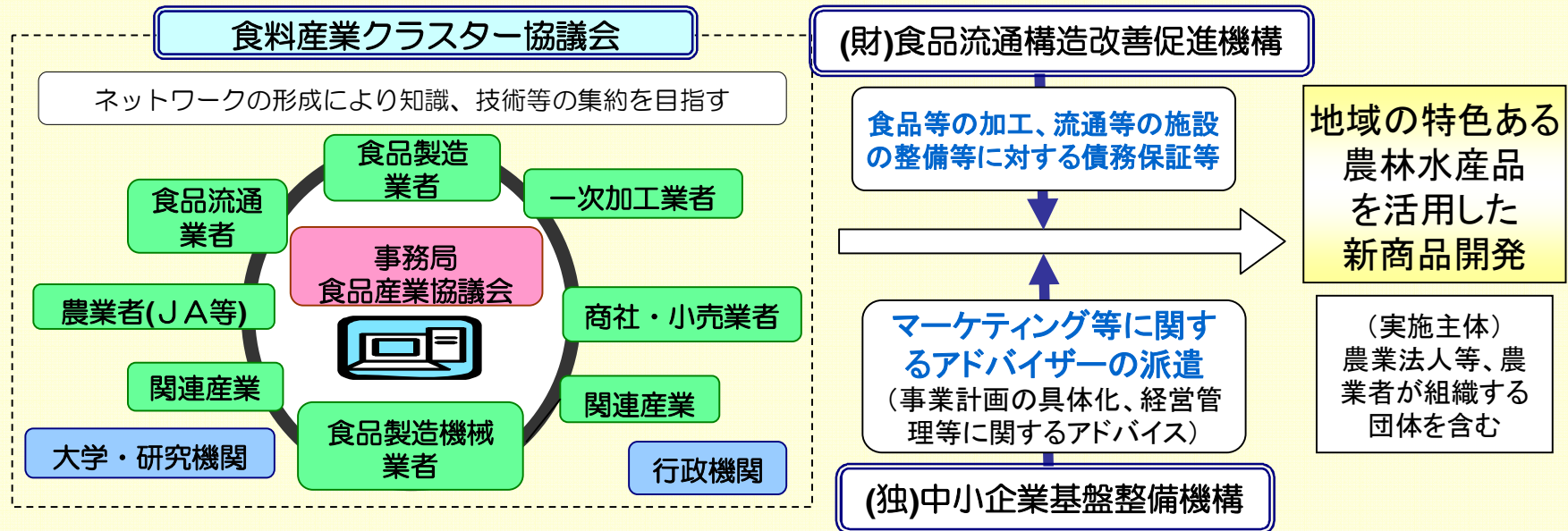
支援対象(中小企業、地域経済団体)

- 中小製造業
- 中小建設業
- 農業者が組織する団体
- 旅館生活衛生同業組合 等

2. 食品産業分野における連携

食料産業クラスター展開事業の加速化

食料産業クラスター協議会に参画する中小企業等に対し、(独)中小企業基盤整備機構によるアドバイザー派遣、(財)食品流通構造改善促進機構による債務保証等を通じて、地域発の食品の事業化を加速する。



(食料産業クラスター展開事業の例)

○ 「加賀野菜」クラスター (石川県)

石川県食料産業クラスター協議会が中心となり、素材の特色を逃さない微細粉末化のための装置の研究と微粉碎した加賀野菜を原材料とした、プリン、クッキー、レトルトスープの開発等に取り組む。

(構成メンバー)

- ・生産: 農協
- ・加工等: 佃煮製造業、機械製造業
- ・行政: 石川県(石川県工業試験場)
- ・大学等: 石川県立大学、石川県産業創出支援機構

(加賀野菜プリン)



(新式微粉碎装置)



3. 観光分野における連携

観光まちづくりの推進

- 観光ルネサンス事業や地域ぐるみ魅力向上プロジェクト支援事業(仮称)等と連携し、観光地内の中小企業の地域資源を活用した新商品・メニュー等の開発の支援を行う。
- (独)中小企業基盤整備機構による無利子・低利融資を活用し、地域の賑わい創出に資する商業施設や物産販売施設等の整備事業を行う取組を資金面から支援。

(観光地域づくりの取組例)



ビジット・ジャパン・キャンペーンとの連携

- ビジット・ジャパン・キャンペーン地方連携事業による旅行会社やメディア関係者の観光地への招請事業と連携し、観光地の魅力のPRと合わせて、観光魅力の重要な要素である地域ならではの物産等のPRを展開する。



(海外の旅行会社、メディアの招請)

ニューツーリズム促進による新たなマーケットの創出

- ニューツーリズム創出・流通促進事業とサービス産業創出支援事業や小規模事業者新事業展開支援事業等による中小企業のニューツーリズム分野におけるプログラム開発等を支援。
- 地域の旅行会社等によるニューツーリズム旅行商品の創出や全国への流通促進を支援。

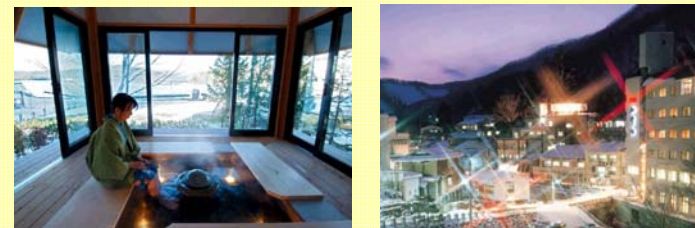
(ニューツーリズムの例)



観光産業の競争力強化

- (独)中小企業基盤整備機構が民間機関のパートナーとともに組成するファンドが、施設の整備等活性化に取り組む観光事業者を資金面から支援。

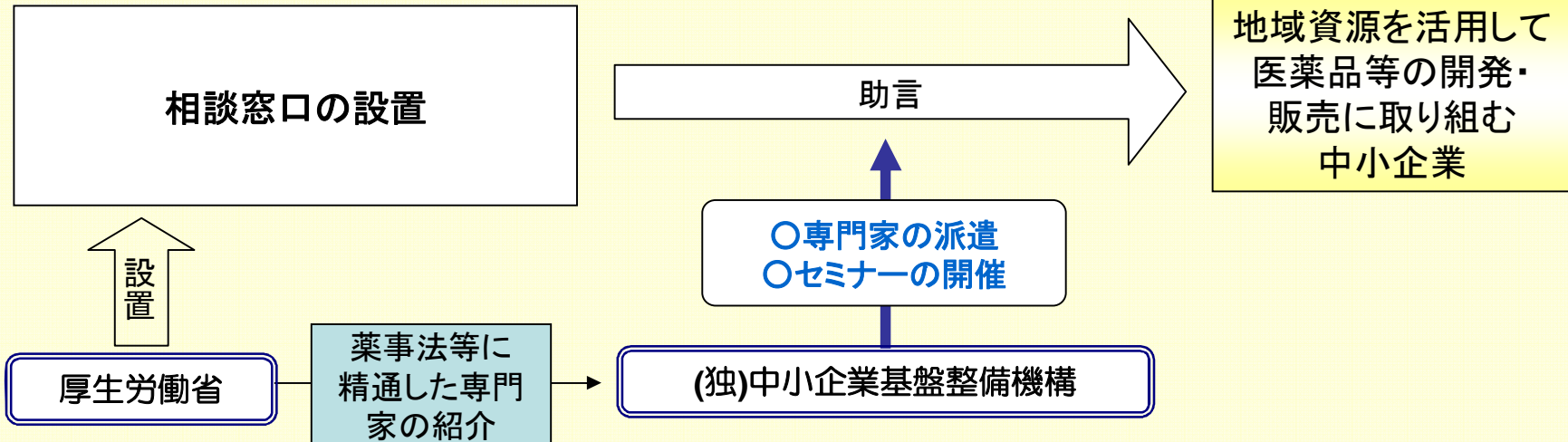
(宿泊施設の整備の例)



4. 医薬品等分野における連携

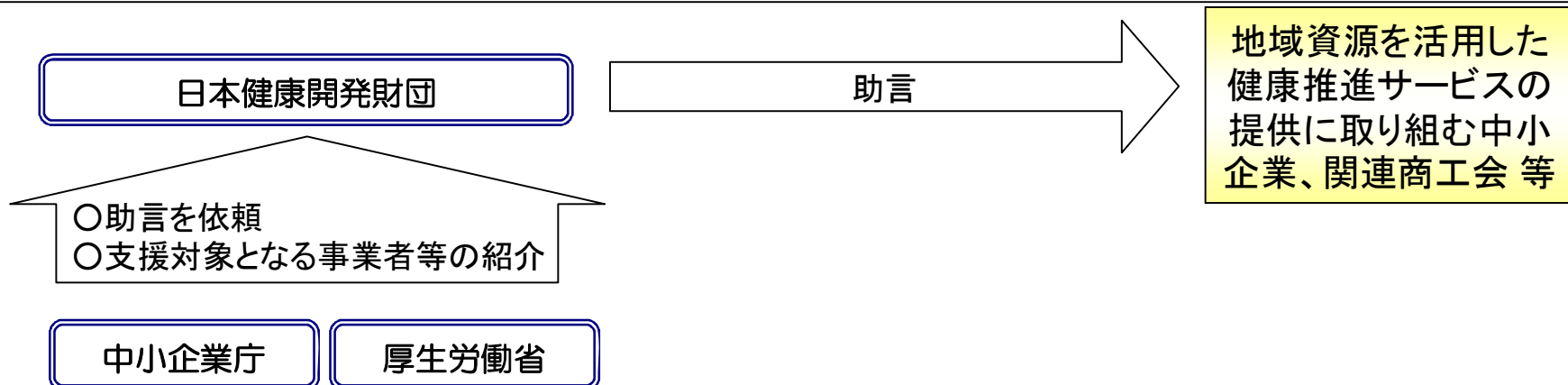
創意工夫を活かした医薬品分野等の事業活動の促進

地域資源を活用した医薬品等の開発・販売に係る相談体制を整備する。



地域資源を活用した健康増進サービス等に係る事業活動の促進

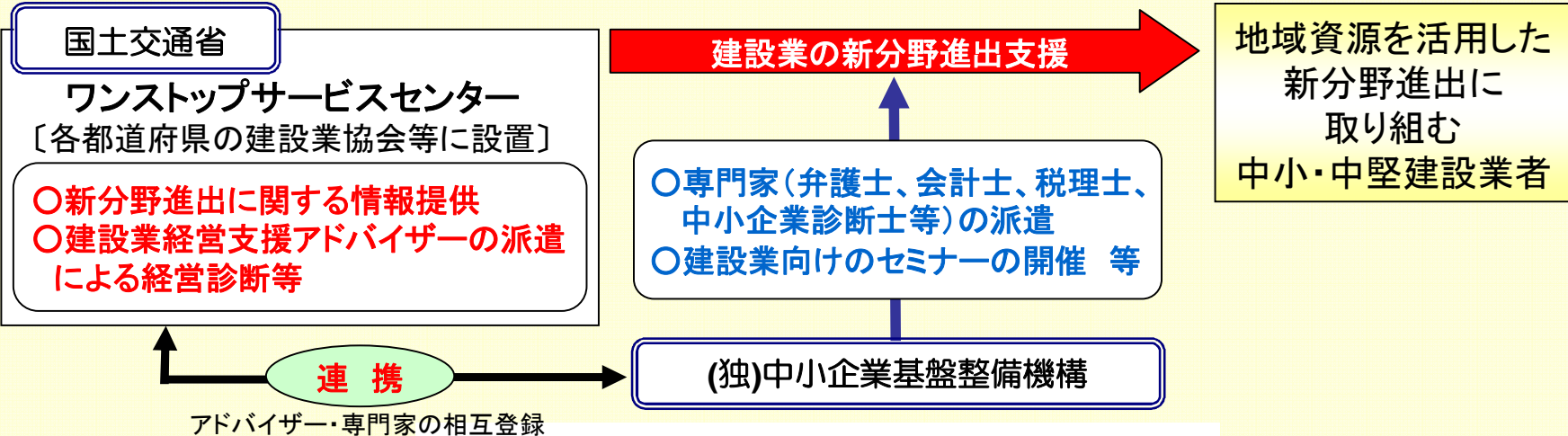
健康増進サービスの提供に取り組む中小企業、商工会等に対し、日本健康開発財団等が助言を行う。



5. 建設分野における連携

地域資源を活用した建設業の新分野進出の促進

ワンストップサービスセンター(建設業経営革新促進支援事業)との連携を図り、地域資源を活用した建設業の新分野進出を促進する。



(地域資源を活用した建設業の新分野進出の例)

○ 間伐材を活用した新技術・新製品の開発

岐阜県のある企業は、近隣の森林組合と連携して間伐材を活用した新技術・新工法の開発を行っている。開発した型枠に関する技術は、国土交通省や岐阜県に新技術として登録されており、更なる商品開発を行っている。

建設業と林業の連携を活かすことで、経営の安定と地域の保全の実現を図っており、雇用の確保にも貢献している。



(間伐材を用いた型枠)

○ 街並み景観のマネージメントビジネスの取組み

徳島県のある企業は、景観法の施行によって街並み景観を整備する制度的な取組みの機運が高まりつつある中、施設の改修等を機に美観向上のためのファサード(外側からのデザイン、景観)改修工事も併せて行う事業に進出した。

徳島市内の料亭街に出店した飲食店ビルについて、街並みに配慮した外観を施した結果、古くからの景観を守りたいという近隣住民からも歓迎されている。



(古くからの街並みに配慮した外観の飲食店ビルの施工例)

6. 文化財分野における連携

